ぺんぎん　3月

『おにのパンツ』の歌を楽しむ中で「おにのパンツ、はきた～い！」という声があり、自分で模様をつけた鬼のパンツを履いて豆まきをしました。

節分

おやつでは自分たちで海苔巻きを作って食べました。『指先で巻く』経験をたくさんしていたので、上手に巻き巻きしていましたよ～。

おおきなかぶ

『おおきなかぶ』のお話から、ごっこ遊びへ。
「かぶはどれくらい大きいかな？」「次は誰に手伝ってもらう？」と友だちや保育士とやり取りしながらイメージを膨らませます。

おおきなカブができた！

みんなで　うんとこしょ！どっこいしょ！

カブも　まけません！

「抜いたカブはどうする？」「たべる！」
カブのスープを作って食べました。 み～んな、おかわりしましたよ！

カブを布で作ったよ！

楽しく遊んだり、新しいことに挑戦したり、時には「難しいなぁ…」と悔しさをも経験して、「おおきくなった！」と感じているこども達です。3 月後半からは幼児のお友達と過ごす時間も増えてきます。楽しみな気持ちだけでなく、緊張する姿があるかもしれません。色々な姿を受け止めながら大きくなることに期待を持って過ごせるようにしたいと思っています。ご家庭でも「今日も楽しいことがあるよ」と送り出してくださいね。

「Rは、おばあさん。」お話ごっこ、楽しいね！

ごっこ遊びを日々楽しんでいるこどもたち。「おおきなかぶ」を読んで、少しずつお話を深めながら遊んできました。おおきなかぶごっこの後にかぶスープを作って食べたその翌週も、こどもたちの遊びはまだまだ続いています。

おおきなかぶごっこを楽しんでいた R ちゃん。お友だちが作っているのを真似して、布とクリップのおもちゃでカブを作りました。
カブが大きくなるようにお水もたくさんあげます。

Rは、おばあさん。 おみず、じゃー！ おおきくなあれ～。

うんとこしょ、どっこいしょ
それでも かぶは、ぬけません

絵本の言葉のリズムを楽しみながら、おばあさんになりきっています。
お友だちに犬や猫になってもらい、カブを引っ張ります。

やったー！ ぬけた～！

抜けたカブは、
スープにしました。
皆でクッキングをしたことも
覚えていたかな？

この時期はまだまだ力の加減は難しく、力いっぱいお友達やカブを引っ張ってしまうこともあります。それは、お話や役になりきることを楽しんでいるからこその姿だと受け止めています。しかし、R ちゃんは一人でカブを引っ張るときも、お友達に繋がっている時も、抜ける場面になるまでカブが動かないように、でも力いっぱい引っ張っているような仕草でごっこ遊びを楽しんでいました。「おおきなかぶ」のお話をよく分かっていて、それを「再現したい」という気持ちがとても伝わってきました。お話ごっこを楽しむ中で、「どれくらいの力で？」「どんな言葉で？」「どんな動きで？」と色んなことを考えている姿が印象的でした。

かめ　３月

２月も様々な遊びを経験する中で、ともだちや保育士との仕草や言葉でのやりとりが増えてきて、日々にぎやかになってきました。

節分に自分が作ったお面をかぶって豆まきをしました！食育ではおにぎりに自分で海苔を巻いて食べました。手先・指先も随分発達してきているようです

立っちが嬉しくて仕方ないようです

県住公園

～戸外遊び～

少し距離のある県住公園へ散歩に行き、全身を使って登って滑るを繰り返したり、園庭では丸太渡りや両足ジャンプなど、運動量も増えてきています！

～室内遊び～

見立てて遊ぶ事が出来るようになり「これブーブー」「おばけ～」など保育士に話しかけたり、人形に添い寝して「ねんねよ～」や「ごはん、できた」など自分の中でイメージを持って遊ぶ姿も見られるようになってきました。

３月は寒い日、暖かい日を繰り返す中で暖かい日も増えてくる事と思います。戸外遊びを通してともだちと一緒に体をたくさん動かし、春の自然にも触れていけたらと思っています。

どうやって運ぼうかな？

バケツをカバンと見立てているのか、三輪車のハンドルに掛けて乗っているＫちゃんの姿をよく見かけます。ある日、バケツは１個ではなく３個運ぼうとしている姿がありました。ハンドルの両サイドに掛けたはいいけどあと１個はどうするのだろう？等思いながらＫちゃんを観察してみました。

どうしようかなぁ

ハンドルには１個づつしか掛けられない事が分かり、もう１個をイスに置いていました。
１個イスに置いた後少し止まって何か考えているなぁ…他のバケツも動かし始めました。

これもおいて
みようかなぁ

何かピンときたようで、バケツを重ねています!!

３個ともイスに重ねると、「よし！できた！」と言わんばかりに三輪車を進めて行きました。運び方を自分で見つけたようです。大人はついすぐに「こうしたら？」と答えを言いがちですが、それでは“自分で考える”力はつきません。今回のＫちゃんのように、こうして思いついた事をやってみる姿を見守って、褒めて、伸ばしていきたいなと感じました。

かめ　ヴィジブル